

問32 あなたは、SDGsについて知っていましたか。  
次の中から1つだけお選びください。(○は1つ)

2015年9月の国連サミットにおいて、2030年を期限とする先進国と開発途上国が共に取り組むべき国際社会全体の目標として、持続可能な開発目標 (SDGs (エスディー・ジーズ) : Sustainable Development Goals) が採択されました。

SDGsは、以下の17のゴール(目標)と、その下に更に細分化された169のターゲットで構成されており、その達成には全ての関係者(企業、団体・NPO、地方自治体、消費者、教育・研究機関等)の役割が重視され、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、経済・社会・環境という3つの側面のバランスをとりながら取り組むことが求められています。

今後、北海道においてSDGsの達成に向けた取組を推進していく上での参考にするため、皆さんにおたずねします。



SDGsのロゴマーク

### <SDGsの17のゴール(目標)>

1 貧困をなくそう	あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる
2 飢餓をゼロに	飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する
3 すべての人に健康と福祉を	あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する
4 質の高い教育をみんなに	すべての人々に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する
5 ジェンダー平等を実現しよう	ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う
6 安全な水とトイレを世界中に	すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する
8 働きがいも経済成長も	包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する
9 産業と技術革新の基盤をつくる	強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る
10 人や国の不平等をなくそう	各国内及び各国間の不平等を是正する
11 住み続けられるまちづくりを	包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する
12 つくる責任つかう責任	持続可能な生産消費形態を確保する
13 気候変動に具体的な対策を	気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる
14 海の豊かさを守ろう	持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する
15 陸の豊かさを守ろう	陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する
16 平和と公正をすべての人に	持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する
17 パートナリーシップで目標を達成しよう	持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

## 全体

- 「知らなかった」（69.9%）と答えた人の割合が最も高く、次いで「聞いたことがある程度だった」（16.9%）、「少し知っていた」（7.5%）の順となっている。

## 圏域別

- 「知らなかった」の割合は、道北圏（76.1%）が最も高く、道央圏（72.5%）が次いでいる。
- 「聞いたことがある程度だった」の割合は、釧路・根室圏（27.3%）が最も高く、オホーツク圏（27.0%）が次いでいる。

## 人口規模別

- 「知らなかった」の割合は、札幌市（72.5%）が最も高く、人口10万人以上の市（71.9%）が次いでいる。
- 「聞いたことがある程度だった」の割合は、町村部（19.7%）が最も高く、人口10万人未満の市（19.3%）が次いでいる。

## 性別

- 「知らなかった」の割合は、男性（63.5%）より、女性（74.9%）の方が高い。
- 「聞いたことがある程度だった」の割合は、女性（15.9%）より、男性（18.6%）の方が高い。

## 年代別

- 「知らなかった」の割合は、40～49歳（76.7%）が最も高く、30～39歳（76.4%）が次いでいる。
- 「聞いたことがある程度だった」の割合は、70歳以上（25.6%）が最も高く、60～69歳（19.8%）が次いでいる。

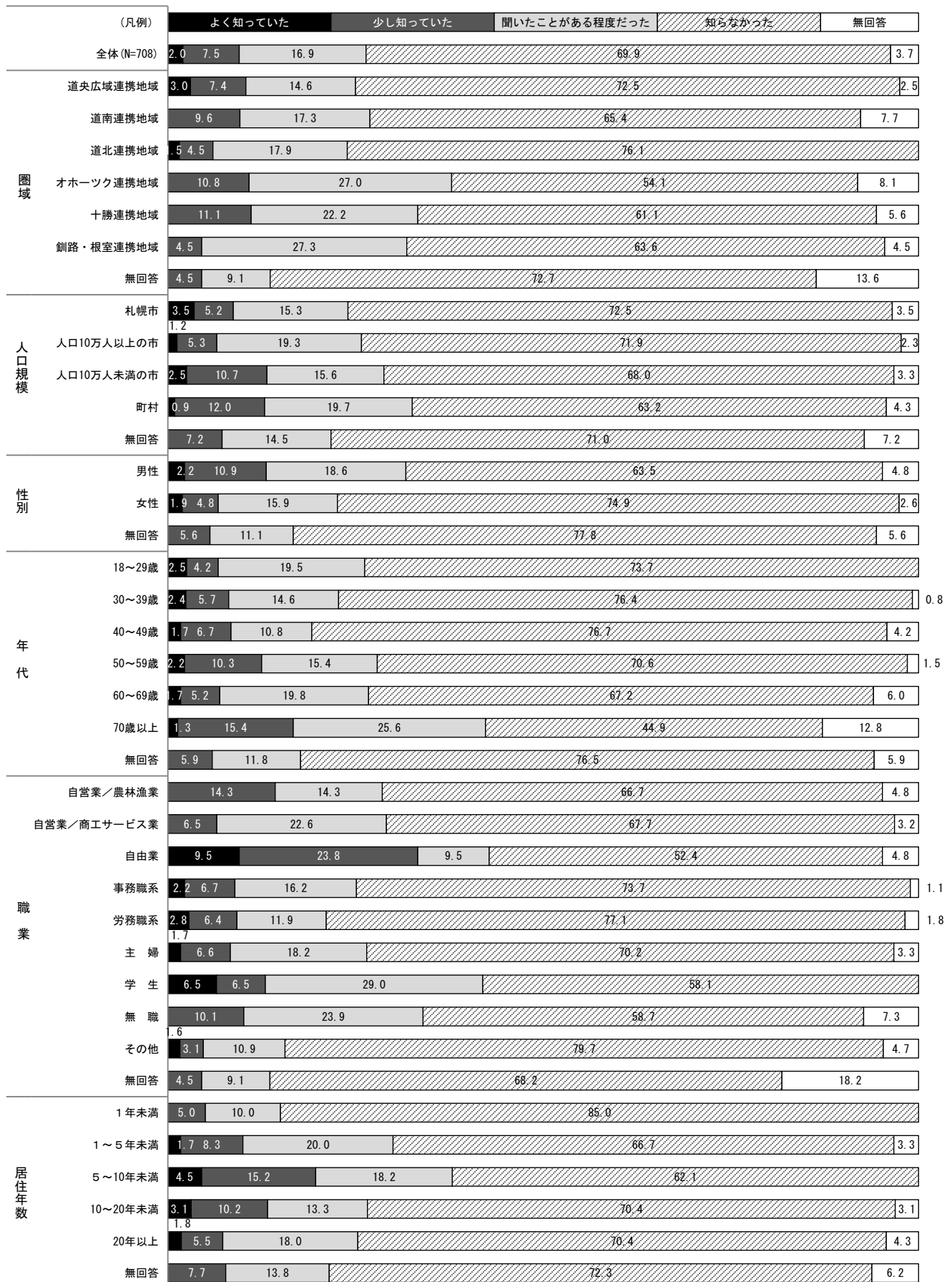
## 職業別

- 「知らなかった」の割合は、その他（79.7%）が最も高く、主婦（78.2%）が次いでいる。
- 「聞いたことがある程度だった」の割合は、学生（29.0%）が最も高く、無職（23.9%）が次いでいる。

## 居住年数別

- 「知らなかった」の割合は、1年未満（85.0%）が最も高く、10～20年未満と20年以上（共に70.4%）が次いでいる。
- 「聞いたことがある程度だった」の割合は、1～5年未満（20.0%）が最も高く、5～10年未満（18.2%）が次いでいる。

■ 「SDGs」持続可能な開発目標の認知率 (N=708)



注) 出現率が0.0%のものは図中では数値表記を略している

	サンプル数	よく知っていた	少し知っていた	聞いたことがあ	知らなかった	無回答	
(%)							
全体	708	2.0	7.5	16.9	69.9	3.7	
圏域	道央広域連携地域	432	3.0	7.4	14.6	72.5	2.5
	道南連携地域	52	0.0	9.6	17.3	65.4	7.7
	道北連携地域	67	1.5	4.5	17.9	76.1	0.0
	オホーツク連携地域	37	0.0	10.8	27.0	54.1	8.1
	十勝連携地域	54	0.0	11.1	22.2	61.1	5.6
	釧路・根室連携地域	44	0.0	4.5	27.3	63.6	4.5
	無回答	22	0.0	4.5	9.1	72.7	13.6
人口規模	札幌市	229	3.5	5.2	15.3	72.5	3.5
	人口10万人以上の市	171	1.2	5.3	19.3	71.9	2.3
	人口10万人未満の市	122	2.5	10.7	15.6	68.0	3.3
	町村	117	0.9	12.0	19.7	63.2	4.3
	無回答	69	0.0	7.2	14.5	71.0	7.2
性別	男性	312	2.2	10.9	18.6	63.5	4.8
	女性	378	1.9	4.8	15.9	74.9	2.6
	無回答	18	0.0	5.6	11.1	77.8	5.6
年代	18～29歳	118	2.5	4.2	19.5	73.7	0.0
	30～39歳	123	2.4	5.7	14.6	76.4	0.8
	40～49歳	120	1.7	6.7	10.8	76.7	4.2
	50～59歳	136	2.2	10.3	15.4	70.6	1.5
	60～69歳	116	1.7	5.2	19.8	67.2	6.0
	70歳以上	78	1.3	15.4	25.6	44.9	12.8
	無回答	17	0.0	5.9	11.8	76.5	5.9
職業	自営業／農林漁業	21	0.0	14.3	14.3	66.7	4.8
	自営業／商工サービス業	31	0.0	6.5	22.6	67.7	3.2
	自由業	21	9.5	23.8	9.5	52.4	4.8
	事務職系	179	2.2	6.7	16.2	73.7	1.1
	労務職系	109	2.8	6.4	11.9	77.1	1.8
	主婦	121	1.7	6.6	18.2	70.2	3.3
	学生	31	6.5	6.5	29.0	58.1	0.0
	無職	109	0.0	10.1	23.9	58.7	7.3
	その他	64	1.6	3.1	10.9	79.7	4.7
	無回答	22	0.0	4.5	9.1	68.2	18.2
居住年数	1年未満	20	0.0	5.0	10.0	85.0	0.0
	1～5年未満	60	1.7	8.3	20.0	66.7	3.3
	5～10年未満	66	4.5	15.2	18.2	62.1	0.0
	10～20年未満	98	3.1	10.2	13.3	70.4	3.1
	20年以上	399	1.8	5.5	18.0	70.4	4.3
	無回答	65	0.0	7.7	13.8	72.3	6.2

問33 問32で「よく知っていた」、「少し知っていた」、「聞いたことがある程度だった」と回答された方に伺います。SDGsを知った（聞いた）きっかけは何ですか。次の中からいくつでもお選びください。（〇は複数可）

### 全体

- 「マスメディア（新聞、テレビ、雑誌等）」（81.3%）と答えた人の割合が最も高く、次いで「インターネット」（23.0%）、「お勤め先や学校」（12.3%）の順となっている。

### 圏域別

- 「マスメディア（新聞、テレビ、雑誌等）」の割合は、十勝圏（94.4%）が最も高く、道南圏とオホーツク圏（共に85.7%）が次いでいる。
- 「インターネット」の割合は、十勝圏（33.3%）が最も高く、道南圏（28.6%）が次いでいる。

### 人口規模別

- 「マスメディア（新聞、テレビ、雑誌等）」の割合は、町村部（97.4%）が最も高く、人口10万人以上の市（86.4%）が次いでいる。
- 「インターネット」の割合でも、町村部（36.8%）が最も高く、人口10万人未満の市（22.9%）が次いでいる。

### 性別

- 「マスメディア（新聞、テレビ、雑誌等）」の割合は、女性（78.8%）より、男性（82.8%）の方が多い。
- 「インターネット」の割合は、女性（17.6%）より、男性（28.3%）の方が多い。

### 年代別

- 「マスメディア（新聞、テレビ、雑誌等）」の割合は、60～69歳（90.3%）が最も高く、30～39歳（85.7%）が次いでいる。
- 「インターネット」の割合は、30～39歳（53.6%）が最も高く、40～49歳（47.8%）が次いでいる。

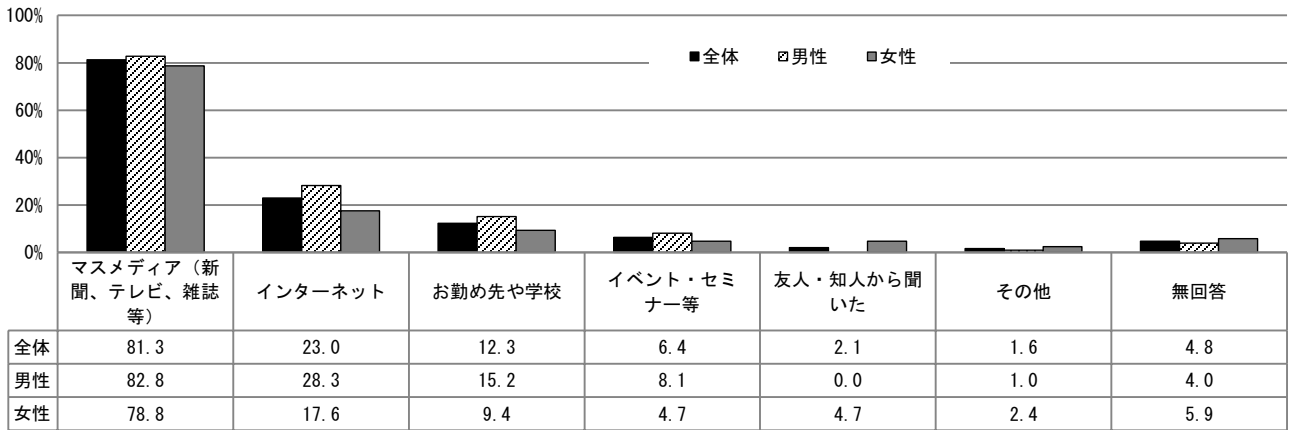
### 職業別

- （回答者数10人以上の職業のみに限ると）「マスメディア（新聞、テレビ、雑誌等）」の割合は、労務職系（91.3%）が最も高く、無職（83.8%）が次いでいる。
- 同じく、「インターネット」の割合は、事務職系（31.1%）が最も高く、労務職系（30.4%）が次いでいる。

### 居住年数別

- （回答者数10人以上の階層のみに限ると）「マスメディア（新聞、テレビ、雑誌等）」の割合は、1～5年未満（88.9%）が最も高く、20年以上（85.1%）が次いでいる。
- 同じく、「インターネット」の割合は、1～5年未満（72.2%）が最も高く、5～10年未満（52.0%）が次いでいる。

■ 「SDGs」を知った(聞いた)きっかけ (N=187)



■ 「SDGs」を知った(聞いた)きっかけ (N=187)

	サンプル数	マスメディア (新聞、テレビ、雑誌等)	インターネット	イベント・セミナー等	お勤め先や学校	友人・知人から聞いた	その他	無回答
	(%)							
全体	187	81.3	23.0	6.4	12.3	2.1	1.6	4.8
圏域	道央広域連携地域	108	77.8	22.2	3.7	15.7	1.9	6.5
	道南連携地域	14	85.7	28.6	7.1	14.3	0.0	0.0
	道北連携地域	16	81.3	18.8	0.0	12.5	0.0	0.0
	オホーツク連携地域	14	85.7	21.4	7.1	0.0	0.0	14.3
	十勝連携地域	18	94.4	33.3	16.7	5.6	5.6	0.0
	釧路・根室連携地域	14	78.6	21.4	21.4	7.1	7.1	0.0
	無回答	3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
人口規模	札幌市	55	76.4	18.2	5.5	20.0	1.8	5.5
	人口10万人以上の市	44	86.4	20.5	6.8	11.4	0.0	2.3
	人口10万人未満の市	35	74.3	22.9	2.9	8.6	5.7	5.7
	町村	38	97.4	36.8	13.2	5.3	0.0	2.6
	無回答	15	60.0	13.3	0.0	13.3	6.7	26.7
性別	男性	99	82.8	28.3	8.1	15.2	0.0	4.0
	女性	85	78.8	17.6	4.7	9.4	4.7	5.9
	無回答	3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年代	18~29歳	31	74.2	25.8	6.5	25.8	0.0	6.5
	30~39歳	28	85.7	53.6	14.3	25.0	0.0	3.6
	40~49歳	23	78.3	47.8	8.7	8.7	0.0	0.0
	50~59歳	38	76.3	15.8	5.3	13.2	5.3	5.3
	60~69歳	31	90.3	3.2	6.5	0.0	0.0	6.5
	70歳以上	33	81.8	6.1	0.0	3.0	6.1	12.1
	無回答	3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
職業	自営業/農林漁業	6	100.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	自営業/商工サービス業	9	100.0	33.3	11.1	0.0	0.0	0.0
	自由業	9	100.0	44.4	55.6	11.1	0.0	0.0
	事務職系	45	73.3	31.1	11.1	28.9	0.0	2.2
	労務職系	23	91.3	30.4	4.3	4.3	0.0	0.0
	主婦	32	81.3	25.0	0.0	0.0	6.3	12.5
	学生	13	53.8	7.7	0.0	46.2	0.0	7.7
	無職	37	83.8	5.4	0.0	0.0	5.4	8.1
	その他	10	70.0	20.0	0.0	20.0	0.0	10.0
	無回答	3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住年数	1年未満	3	100.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	1~5年未満	18	88.9	72.2	16.7	11.1	0.0	0.0
	5~10年未満	25	80.0	52.0	20.0	16.0	0.0	4.0
	10~20年未満	26	73.1	15.4	3.8	19.2	7.7	3.8
	20年以上	101	85.1	9.9	3.0	9.9	1.0	4.0
無回答	14	57.1	14.3	0.0	14.3	7.1	28.6	

■ 全体の値より5ポイント以上大きいもの

問34 SDGsの達成には、全ての関係者の役割が重視されていますが、あなたは、主に誰が行動すべきだと思いますか。次の中からいくつでもお選びください。（○は複数可）

### 全体

- 「政府・地方自治体（都道府県や市町村）」（78.7%）と答えた人の割合が最も高く、次いで「教育・研究機関」（30.5%）と「民間企業」（30.4%）が拮抗して次いでいる。

### 圏域別

- 「政府・地方自治体（都道府県や市町村）」の割合は、釧路・根室圏（86.4%）が最も高く、道北圏（83.6%）が次いでいる。
- 「教育・研究機関」の割合は、釧路・根室圏（36.4%）が最も高く、十勝圏（35.2%）が次いでいる。「民間企業」の割合は、道北圏（35.8%）が最も高く、道央圏（31.7%）が次いでいる。

### 人口規模別

- 「政府・地方自治体（都道府県や市町村）」の割合は、人口10万人未満の市（83.6%）が最も高く、町村部（81.2%）が次いでいる。
- 「教育・研究機関」の割合は、町村部（39.3%）が最も高く、人口10万人未満の市（29.5%）が次いでいる。「民間企業」の割合も町村部（39.3%）が最も高く、人口10万人以上の市（33.9%）が次いでいる。

### 性別

- 「政府・地方自治体（都道府県や市町村）」の割合は、女性（78.3%）より、男性（80.1%）の方が多い。
- 「教育・研究機関」の割合は、男性（28.5%）より、女性（32.3%）の方が多い。「民間企業」の割合は、女性（29.9%）より、男性（31.7%）の方がやや多い。

### 年代別

- 「政府・地方自治体（都道府県や市町村）」の割合は、30～39歳（83.7%）が最も高く、18～29歳（83.1%）が次いでいる。
- 「教育・研究機関」の割合は、50～59歳（33.1%）が最も高く、30～39歳（32.5%）が次いでいる。「民間企業」の割合は、30～39歳（42.3%）で最も高く、18～29歳（36.4%）が次いでいる。

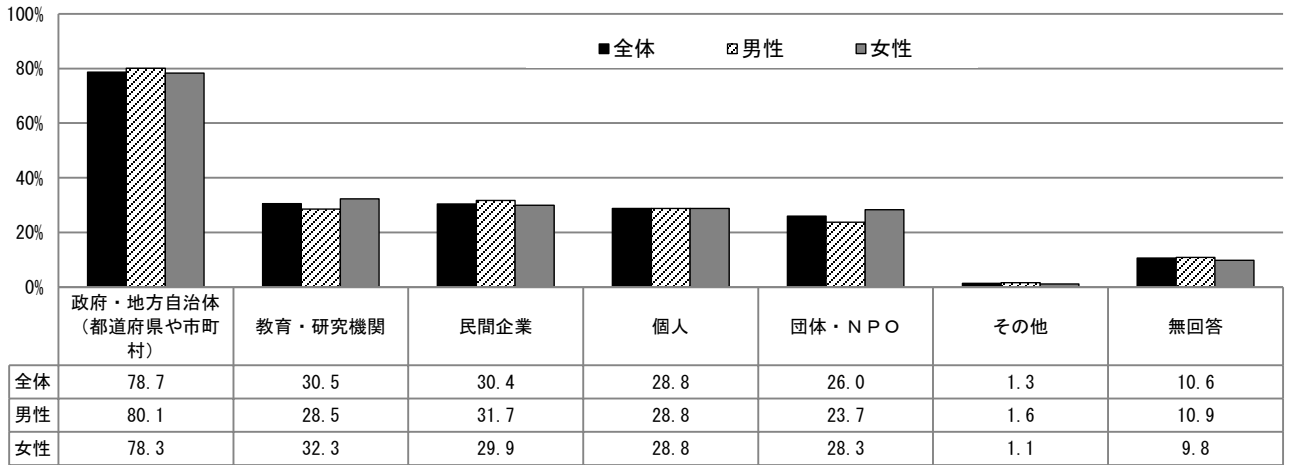
### 職業別

- 「政府・地方自治体（都道府県や市町村）」の割合は、事務職系（85.5%）が最も高く、学生（83.9%）が次いでいる。
- 「教育・研究機関」の割合は、自由業（47.6%）が最も高く、その他（34.4%）が次いでいる。「民間企業」の割合は、学生（51.6%）が半数を超えて最も高く、自由業（47.6%）が次いでいる。

### 居住年数別

- 「政府・地方自治体（都道府県や市町村）」の割合は、1～5年未満（88.3%）が最も高く、5～10年未満（83.3%）が次いでいる。
- 「教育・研究機関」の割合は、10～20年未満（39.8%）が最も高く、5～10年未満（34.8%）が次いでいる。「民間企業」の割合は、5～10年未満（47.0%）が最も高く、1年未満（45.0%）が次いでいる。

■ 「SDGs」の達成のため行動すべき人・機関 (N=187)



■ 「SDGs」の達成のため行動すべき人・機関 (N=187)

	サンプル数	道府県・地方自治体(都)	個人	民間企業	団体・NPO	教育・研究機関	その他	無回答	
全体	708	78.7	28.8	30.4	26.0	30.5	1.3	10.6	
圏域	道央広域連携地域	432	78.5	31.9	31.7	26.9	30.1	1.9	9.0
	道南連携地域	52	76.9	19.2	30.8	30.8	28.8	1.9	17.3
	道北連携地域	67	83.6	26.9	35.8	29.9	32.8	0.0	6.0
	オホーツク連携地域	37	75.7	21.6	29.7	18.9	24.3	0.0	18.9
	十勝連携地域	54	83.3	22.2	24.1	18.5	35.2	0.0	9.3
	釧路・根室連携地域	44	86.4	29.5	25.0	27.3	36.4	0.0	6.8
	無回答	22	50.0	22.7	13.6	13.6	22.7	0.0	36.4
人口規模	札幌市	229	73.8	28.8	29.7	21.8	27.1	1.7	14.0
	人口10万人以上の市	171	80.1	31.0	33.9	26.9	29.2	1.8	7.6
	人口10万人未満の市町村	122	83.6	27.9	27.0	27.9	29.5	0.8	9.0
	無回答	117	81.2	35.9	39.3	29.1	39.3	0.9	10.3
	無回答	69	78.3	13.0	14.5	29.0	31.9	0.0	10.1
性別	男性	312	80.1	28.8	31.7	23.7	28.5	1.6	10.9
	女性	378	78.3	28.8	29.9	28.3	32.3	1.1	9.8
	無回答	18	61.1	27.8	16.7	16.7	27.8	0.0	22.2
年代	18～29歳	118	83.1	33.9	36.4	26.3	31.4	2.5	2.5
	30～39歳	123	83.7	35.0	42.3	25.2	32.5	0.8	3.3
	40～49歳	120	77.5	28.3	29.2	25.8	28.3	0.8	9.2
	50～59歳	136	82.4	30.9	31.6	34.6	33.1	1.5	8.8
	60～69歳	116	71.6	23.3	22.4	23.3	30.2	1.7	19.8
	70歳以上	78	74.4	16.7	16.7	17.9	25.6	0.0	23.1
	無回答	17	58.8	29.4	17.6	17.6	29.4	0.0	23.5
職業	自営業/農林漁業	21	61.9	28.6	19.0	23.8	33.3	0.0	33.3
	自営業/商工サービス業	31	74.2	22.6	29.0	25.8	32.3	0.0	19.4
	自由業	21	71.4	47.6	47.6	52.4	47.6	0.0	4.8
	事務職系	179	85.5	33.0	35.8	27.4	29.6	0.0	3.9
	労務職系	109	78.0	26.6	27.5	24.8	28.4	3.7	3.7
	主婦	121	81.0	25.6	26.4	21.5	30.6	0.8	11.6
	学生	31	83.9	35.5	51.6	32.3	32.3	0.0	3.2
	無職	109	77.1	24.8	23.9	22.0	28.4	1.8	14.7
	その他	64	75.0	29.7	32.8	32.8	34.4	3.1	18.8
無回答	22	54.5	22.7	13.6	13.6	22.7	0.0	31.8	
居住年数	1年未満	20	80.0	30.0	45.0	15.0	15.0	5.0	0.0
	1～5年未満	60	88.3	36.7	38.3	28.3	25.0	1.7	6.7
	5～10年未満	66	83.3	42.4	47.0	31.8	34.8	0.0	3.0
	10～20年未満	98	73.5	37.8	36.7	31.6	39.8	1.0	13.3
	20年以上	399	77.7	25.8	26.8	23.8	28.8	1.5	12.5
	無回答	65	78.5	12.3	13.8	26.2	32.3	0.0	9.2

■ 全体の値より5ポイント以上大きいもの



問35 SDGsのうち、北海道内において特に取り組むべきと思うものは何ですか。次の表の中からいくつかでもお選びください。（○は複数可）

### 全体

- 「すべての人々に健康と福祉を」（55.8%）と答えた人の割合が最も高く、次いで「住み続けられるまちづくりを」（48.0%）、「働きがいも経済成長も」（46.8%）の順となっている。

### 圏域別

- 「すべての人々に健康と福祉を」の割合は、釧路・根室圏（65.9%）が最も高く、道南圏（59.6%）が次いでいる。
- 「住み続けられるまちづくりを」の割合は、道北圏（64.2%）が最も高く、釧路・根室圏（52.3%）が次いでいる。

### 人口規模別

- 「すべての人々に健康と福祉を」の割合は、人口10万人未満の市（62.3%）が最も高く、札幌市（54.1%）が次いでいる。
- 「住み続けられるまちづくりを」の割合でも、人口10万人未満の市（50.0%）が最も高く、人口10万人以上の市（48.0%）が次いでいる。

### 性別

- 「すべての人々に健康と福祉を」の割合は、男性（53.5%）より、女性（57.7%）の方が多い。
- 「住み続けられるまちづくりを」の割合は、女性（45.0%）より、男性（52.2%）の方が多い。

### 年代別

- 「すべての人々に健康と福祉を」の割合は、70歳以上（65.4%）が最も高く、50～59歳（60.3%）が次いでいる。
- 「住み続けられるまちづくりを」の割合は、30～39歳（56.1%）が最も高く、70歳以上（50.0%）が次いでいる。

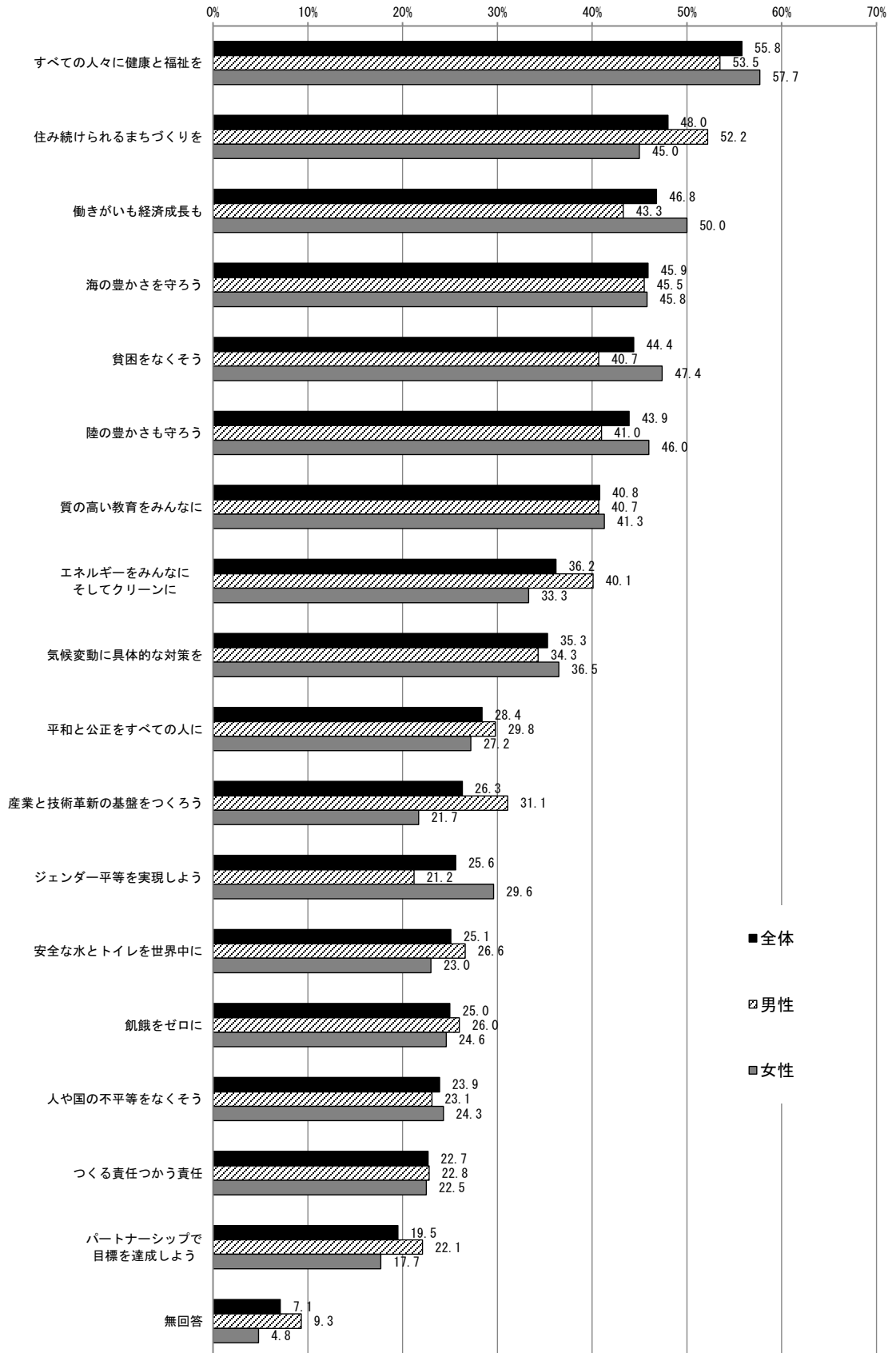
### 職業別

- 「すべての人々に健康と福祉を」の割合は、主婦（65.3%）が最も高く、無職（62.4%）が次いでいる。
- 「住み続けられるまちづくりを」の割合は、労務職系（55.0%）が最も高く、自営業／商工サービス業（54.8%）が次いでいる。

### 居住年数別

- 「すべての人々に健康と福祉を」の割合は、20年以上（58.6%）が最も高く、10～20年未満（54.1%）が次いでいる。
- 「住み続けられるまちづくりを」の割合は、1年未満（60.0%）が最も高く、5～10年未満（50.0%）が次いでいる。

■ 「SDGs」に関して道内で重点にすべきもの (N=708)



■ 「SDGs」に関して道内で重点にすべきもの (N=708)

	サンプル数 (%)	貧困をなくそう	飢餓をゼロに	福祉を	すべての人々に健康と	質の高い教育をみんなに	ジェンダー平等を実現しよう	世界中に安全な水とトイレを	エネルギーをみんなにそしてクリーンに	働きがいも経済成長も	産業と技術革新の基盤をつくろう	人や国の不平等をなくそう	住み続けられるまちづくりを	つくる責任つかう責任	気候変動に具体的な対策を	海の豊かさを守ろう	陸の豊かさを守ろう	平和と公正をすべての人に	パートナーシップで目標を達成しよう	無回答
全体	708	44.4	25.0	55.8	40.8	25.6	25.1	36.2	46.8	26.3	23.9	48.0	22.7	35.3	45.9	43.9	28.4	19.5	7.1	
圏域	道央広域連携地域	432	44.0	25.0	56.9	43.5	27.8	25.9	37.0	48.8	26.6	23.8	48.1	25.5	36.3	47.0	44.9	30.8	21.3	6.0
	道南連携地域	52	48.1	23.1	59.6	32.7	25.0	17.3	26.9	46.2	23.1	26.9	46.2	15.4	28.8	48.1	44.2	23.1	13.5	7.7
	道北連携地域	67	56.7	31.3	55.2	44.8	26.9	26.9	47.8	49.3	31.3	31.3	64.2	23.9	43.3	50.7	44.8	34.3	20.9	3.0
	オホーツク連携地域	37	37.8	32.4	48.6	24.3	13.5	18.9	35.1	40.5	21.6	13.5	45.9	16.2	27.0	45.9	48.6	16.2	24.3	8.1
	十勝連携地域	54	38.9	20.4	44.4	40.7	16.7	24.1	25.9	44.4	22.2	16.7	33.3	16.7	37.0	33.3	33.3	24.1	14.8	11.1
	釧路・根室連携地域	44	40.9	22.7	65.9	38.6	29.5	25.0	40.9	38.6	25.0	27.3	52.3	15.9	31.8	40.9	43.2	20.5	13.6	4.5
	無回答	22	36.4	13.6	45.5	27.3	13.6	36.4	22.7	31.8	31.8	22.7	31.8	22.7	22.7	45.5	40.9	22.7	9.1	31.8
人口規模	札幌市	229	41.9	22.7	54.1	38.4	30.1	23.1	33.6	46.7	26.6	24.9	47.2	24.9	34.1	46.3	45.9	33.2	22.7	7.9
	人口10万人以上の市	171	48.0	26.3	53.8	42.7	24.0	26.3	36.3	46.8	26.3	23.4	48.0	17.0	34.5	45.6	43.9	28.7	17.0	6.4
	人口10万人未満の市	122	48.4	28.7	62.3	50.8	27.9	32.0	44.3	49.2	31.1	25.4	50.0	28.7	36.1	54.9	47.5	27.0	22.1	6.6
	町村	117	40.2	23.9	53.8	40.2	23.9	25.6	33.3	49.6	25.6	20.5	47.9	23.9	39.3	43.6	42.7	20.5	17.9	6.8
無回答	69	43.5	24.6	58.0	27.5	13.0	15.9	34.8	37.7	17.4	24.6	47.8	17.4	33.3	33.3	33.3	27.5	13.0	7.2	
性別	男性	312	40.7	26.0	53.5	40.7	21.2	26.6	40.1	43.3	31.1	23.1	52.2	22.8	34.3	45.5	41.0	29.8	22.1	9.3
	女性	378	47.4	24.6	57.7	41.3	29.6	23.0	33.3	50.0	21.7	24.3	45.0	22.5	36.5	45.8	46.0	27.2	17.7	4.8
	無回答	18	44.4	16.7	55.6	33.3	16.7	44.4	27.8	38.9	38.9	27.8	38.9	27.8	27.8	55.6	50.0	27.8	11.1	16.7
年代	18～29歳	118	39.0	17.8	49.2	40.7	32.2	28.0	37.3	53.4	27.1	26.3	45.8	18.6	33.1	52.5	47.5	26.3	23.7	2.5
	30～39歳	123	37.4	22.8	52.0	52.0	34.1	30.9	45.5	59.3	30.1	22.8	56.1	27.6	40.7	60.2	56.1	28.5	23.6	2.4
	40～49歳	120	40.8	21.7	53.3	38.3	24.2	21.7	33.3	45.8	28.3	20.0	48.3	18.3	30.0	45.0	43.3	22.5	15.0	5.0
	50～59歳	136	54.4	30.9	60.3	47.1	25.7	22.8	37.5	44.1	29.4	28.7	47.1	23.5	32.4	37.5	37.5	36.0	19.9	5.1
	60～69歳	116	48.3	27.6	56.9	30.2	19.0	17.2	30.2	36.2	17.2	19.0	42.2	20.7	44.0	39.7	39.7	22.4	15.5	11.2
	70歳以上	78	44.9	32.1	65.4	33.3	15.4	28.2	33.3	39.7	20.5	25.6	50.0	28.2	32.1	35.9	35.9	35.9	20.5	19.2
	無回答	17	47.1	17.6	58.8	35.3	17.6	47.1	23.5	41.2	41.2	29.4	41.2	29.4	29.4	58.8	52.9	29.4	11.8	17.6
職業	自営業／農林漁業	21	19.0	28.6	38.1	23.8	19.0	14.3	14.3	19.0	14.3	14.3	19.0	14.3	38.1	28.6	33.3	14.3	0.0	14.3
	自営業／商工サービス業	31	32.3	16.1	41.9	29.0	16.1	29.0	41.9	38.7	25.8	9.7	54.8	29.0	38.7	51.6	54.8	19.4	22.6	9.7
	自由業	21	52.4	28.6	47.6	57.1	14.3	28.6	47.6	57.1	28.6	19.0	38.1	14.3	42.9	42.9	42.9	38.1	33.3	4.8
	事務職系	179	40.8	20.1	54.2	48.0	33.5	22.3	37.4	49.7	28.5	21.2	50.8	22.3	33.0	47.5	44.1	25.7	15.6	2.8
	労務職系	109	47.7	33.9	50.5	37.6	21.1	25.7	36.7	51.4	26.6	29.4	55.0	20.2	37.6	46.8	45.9	36.7	22.9	6.4
	主婦	121	52.1	24.8	65.3	48.8	24.8	28.1	37.2	46.3	25.6	25.6	43.8	23.1	35.5	43.8	43.0	24.8	16.5	5.0
	学生	31	29.0	16.1	51.6	45.2	35.5	32.3	51.6	61.3	38.7	32.3	45.2	16.1	29.0	71.0	61.3	22.6	38.7	0.0
	無職	109	47.7	30.3	62.4	32.1	21.1	22.9	31.2	44.0	22.9	22.0	50.5	26.6	31.2	38.5	37.6	32.1	19.3	12.8
	その他	64	50.0	25.0	59.4	34.4	29.7	23.4	35.9	42.2	21.9	29.7	48.4	26.6	46.9	48.4	43.8	32.8	25.0	7.8
	無回答	22	36.4	13.6	50.0	27.3	13.6	36.4	22.7	36.4	31.8	22.7	31.8	22.7	22.7	45.5	40.9	22.7	9.1	27.3
居住年数	1年未満	20	30.0	20.0	40.0	55.0	35.0	35.0	45.0	65.0	40.0	25.0	60.0	30.0	55.0	65.0	70.0	35.0	25.0	0.0
	1～5年未満	60	31.7	20.0	50.0	45.0	23.3	33.3	46.7	43.3	35.0	18.3	48.3	18.3	25.0	58.3	48.3	18.3	16.7	5.0
	5～10年未満	66	37.9	28.8	50.0	51.5	25.8	36.4	47.0	51.5	30.3	21.2	50.0	16.7	28.8	53.0	51.5	27.3	16.7	1.5
	10～20年未満	98	46.9	23.5	54.1	44.9	32.7	19.4	30.6	54.1	24.5	25.5	45.9	30.6	31.6	48.0	50.0	29.6	25.5	11.2
	20年以上	399	47.9	26.3	58.6	38.8	25.8	24.6	33.8	45.1	25.6	24.8	47.4	23.1	38.3	43.6	41.1	29.8	19.8	7.8
無回答	65	41.5	21.5	56.9	27.7	12.3	15.4	35.4	38.5	16.9	23.1	49.2	16.9	32.3	32.3	32.3	26.2	12.3	6.2	

■ 全体の値より5ポイント以上大きいもの

問36 SDGsの17のゴール（目標）の達成に向け、あなた自身が何らかの取組を行いたいと思いませんか。次の中から1つだけお選びください。（○は1つ）

### 全体

- 「取り組みたいと思うが、何に取り組めばよいかわからない」（58.1%）と答えた人の割合が最も高く、次いで「取り組みたいと思う（まだ取り組めていない）」（14.1%）と「取り組みたいと思わない」（13.3%）が拮抗して次いでいる。
- なお、「既に取り組んでいる」（2.8%）は僅少にとどまっている。

### 圏域別

- 「取り組みたいと思うが、何に取り組めばよいかわからない」の割合は、道北圏（73.1%）が最も高く、釧路・根室圏（65.9%）が次いでいる。
- 「取り組みたいと思う（まだ取り組めていない）」の割合は、十勝圏（24.1%）が最も高く、道央圏（15.3%）が次いでいる。

### 人口規模別

- 「取り組みたいと思うが、何に取り組めばよいかわからない」の割合は、町村部（62.4%）が最も高く、人口10万人以上の市（58.5%）が次いでいる。
- 「取り組みたいと思う（まだ取り組めていない）」の割合は、人口10万人以上の市（18.1%）が、人口10万人未満の市（18.0%）を僅かに上回って、最も高くなっている。

### 性別

- 「取り組みたいと思うが、何に取り組めばよいかわからない」の割合は、男性（55.4%）より、女性（62.7%）の方が多い。
- 「取り組みたいと思う（まだ取り組めていない）」の割合は、女性（13.2%）より男性（15.7%）の方が多い。

### 年代別

- 「取り組みたいと思うが、何に取り組めばよいかわからない」の割合は、70歳以上（65.4%）が最も高く、50～59歳（60.3%）が次いでいる。
- 「取り組みたいと思う（まだ取り組めていない）」の割合は、30～39歳（56.1%）が最も高く、70歳以上（50.0%）が次いでいる。

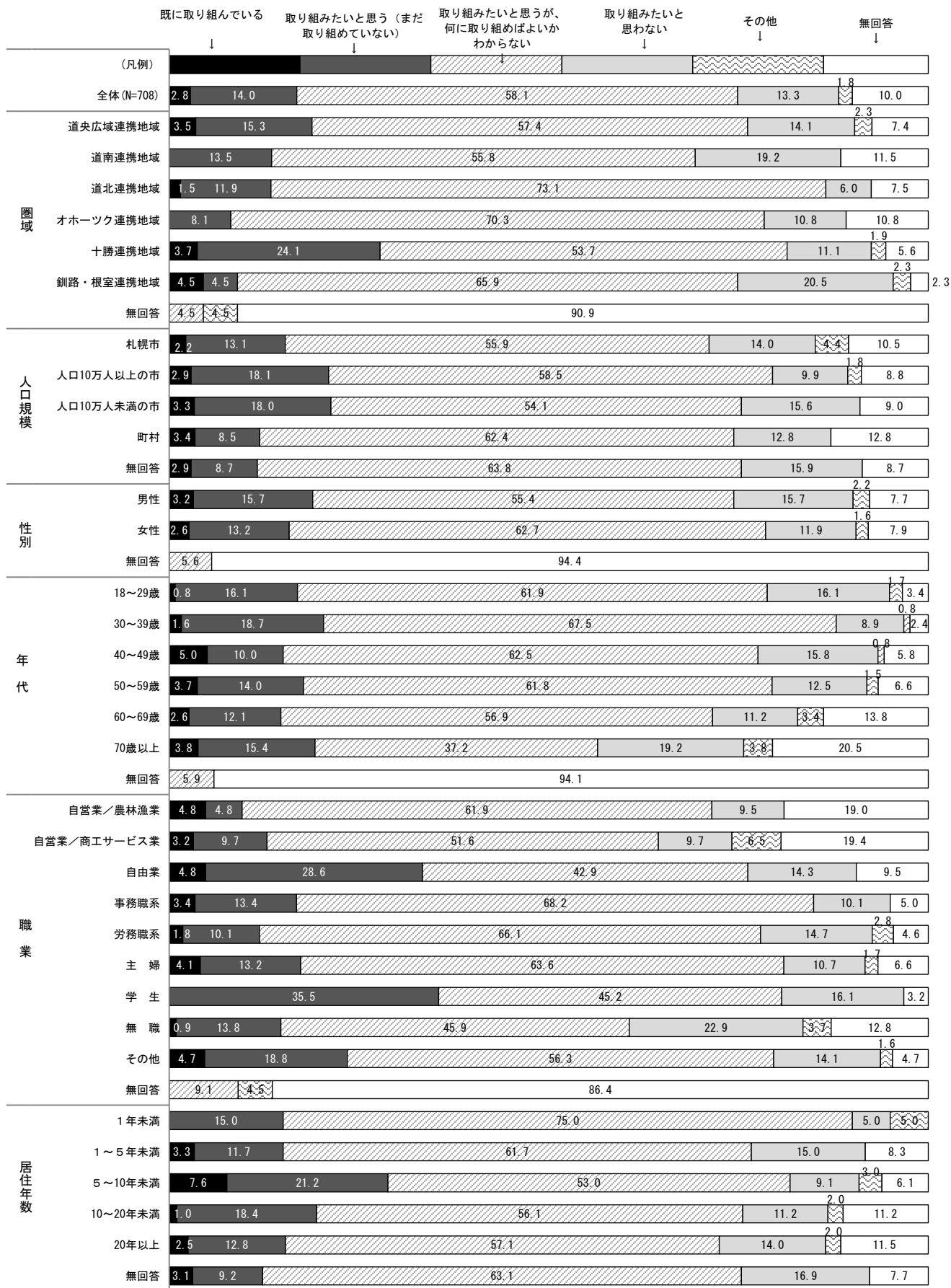
### 職業別

- 「取り組みたいと思うが、何に取り組めばよいかわからない」の割合は、事務職系（68.2%）が最も高く、労務職系（66.1%）が次いでいる。
- 「取り組みたいと思う（まだ取り組めていない）」の割合は、学生（55.0%）が最も高く、自由業（28.6%）が次いでいる。

### 居住年数別

- 「取り組みたいと思うが、何に取り組めばよいかわからない」の割合は、1年未満（75.0%）が最も高く、1～5年未満（61.7%）が次いでいる。
- 「取り組みたいと思う（まだ取り組めていない）」の割合は、5～10年未満（21.2%）が最も高く、10～20年未満（18.4%）が次いでいる。

■ 「SDGs」に関する自身の取組意向 (N=708)



注) 出現率が0.0%のものは図中では数値表記を略している

## ■ 「SDGs」に関する自身の取組意向 (N=708)

	サンプル数	既に取組んでいる	い(ま)り組みたい組めという	い(ま)り組みたい組めという	い(ま)り組みたい組めという	い(ま)り組みたい組めという	その他	無回答
	(%)							
全体	708	2.8	14.0	58.1	13.3	1.8	10.0	
圏域	道央広域連携地域	432	3.5	15.3	57.4	14.1	2.3	7.4
	道南連携地域	52	0.0	13.5	55.8	19.2	0.0	11.5
	道北連携地域	67	1.5	11.9	73.1	6.0	0.0	7.5
	オホーツク連携地域	37	0.0	8.1	70.3	10.8	0.0	10.8
	十勝連携地域	54	3.7	24.1	53.7	11.1	1.9	5.6
	釧路・根室連携地域	44	4.5	4.5	65.9	20.5	2.3	2.3
	無回答	22	0.0	0.0	4.5	0.0	4.5	90.9
人口規模	札幌市	229	2.2	13.1	55.9	14.0	4.4	10.5
	人口10万人以上の市	171	2.9	18.1	58.5	9.9	1.8	8.8
	人口10万人未満の市	122	3.3	18.0	54.1	15.6	0.0	9.0
	町村	117	3.4	8.5	62.4	12.8	0.0	12.8
	無回答	69	2.9	8.7	63.8	15.9	0.0	8.7
性別	男性	312	3.2	15.7	55.4	15.7	2.2	7.7
	女性	378	2.6	13.2	62.7	11.9	1.6	7.9
	無回答	18	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	94.4
年代	18~29歳	118	0.8	16.1	61.9	16.1	1.7	3.4
	30~39歳	123	1.6	18.7	67.5	8.9	0.8	2.4
	40~49歳	120	5.0	10.0	62.5	15.8	0.8	5.8
	50~59歳	136	3.7	14.0	61.8	12.5	1.5	6.6
	60~69歳	116	2.6	12.1	56.9	11.2	3.4	13.8
	70歳以上	78	3.8	15.4	37.2	19.2	3.8	20.5
	無回答	17	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	94.1
職業	自営業／農林漁業	21	4.8	4.8	61.9	9.5	0.0	19.0
	自営業／商工サービス業	31	3.2	9.7	51.6	9.7	6.5	19.4
	自由業	21	4.8	28.6	42.9	14.3	0.0	9.5
	事務職系	179	3.4	13.4	68.2	10.1	0.0	5.0
	労務職系	109	1.8	10.1	66.1	14.7	2.8	4.6
	主婦	121	4.1	13.2	63.6	10.7	1.7	6.6
	学生	31	0.0	35.5	45.2	16.1	0.0	3.2
	無職	109	0.9	13.8	45.9	22.9	3.7	12.8
	その他	64	4.7	18.8	56.3	14.1	1.6	4.7
無回答	22	0.0	0.0	9.1	0.0	4.5	86.4	
居住年数	1年未満	20	0.0	15.0	75.0	5.0	5.0	0.0
	1~5年未満	60	3.3	11.7	61.7	15.0	0.0	8.3
	5~10年未満	66	7.6	21.2	53.0	9.1	3.0	6.1
	10~20年未満	98	1.0	18.4	56.1	11.2	2.0	11.2
	20年以上	399	2.5	12.8	57.1	14.0	2.0	11.5
	無回答	65	3.1	9.2	63.1	16.9	0.0	7.7

問36 ※「1 既に取り組んでいる」又は「2 取り組みたいと思う（まだ取り組めていない）」と回答された方は、SDGsのゴール（目標）のうち、実際に取り組んでいる（取り組みたいと思っている）ことに関連するゴールを次の表の中からいくつでもお選びください。（○は複数可）

## 全体

- 「すべての人々に健康と福祉を」（41.2%）と答えた人の割合が最も高く、これに「質の高い教育をみんなに」・「海の豊かさを守ろう」・「陸の豊かさも守ろう」（共に29.4%）が同率で次いでいる。

## 圏域別

- 「すべての人々に健康と福祉を」の割合は、釧路・根室圏（75.0%）が最も高く、オホーツク圏（66.7%）が次いでいる。
- 「質の高い教育をみんなに」の割合は、十勝圏（46.7%）が最も高く、道南圏（42.9%）が次いでいる。「海の豊かさを守ろう」の割合は、釧路・根室圏（75.0%）が最も高く、オホーツク圏（66.7%）が次いでいる。「陸の豊かさも守ろう」の割合でも、釧路・根室圏（75.0%）が最も高く、オホーツク圏（66.7%）が次いでいる。

## 人口規模別

- 「すべての人々に健康と福祉を」の割合は、人口10万人未満の市（57.7%）が最も高く、町村部（50.0%）が次いでいる。
- 「質の高い教育をみんなに」の割合は、町村部（50.0%）が最も高く、人口10万人未満の市（34.6%）が次いでいる。「海の豊かさを守ろう」の割合は、人口10万人未満の市（46.2%）が最も高く、人口10万人以上の市（27.8%）が次いでいる。「陸の豊かさも守ろう」の割合でも、人口10万人未満の市（38.5%）が最も高く、人口10万人以上の市（30.6%）が次いでいる。

## 性別

- 「すべての人々に健康と福祉を」の割合は、男性（37.3%）より、女性（45.0%）の方が高い。
- 「質の高い教育をみんなに」の割合は女性（25.0%）より、男性（33.9%）の方が高く、「海の豊かさを守ろう」の割合は、女性（28.3%）より、男性（30.5%）の方が高く、「陸の豊かさも守ろう」の割合も、女性（26.7%）より、男性（32.3%）の方が高い。

## 年代別

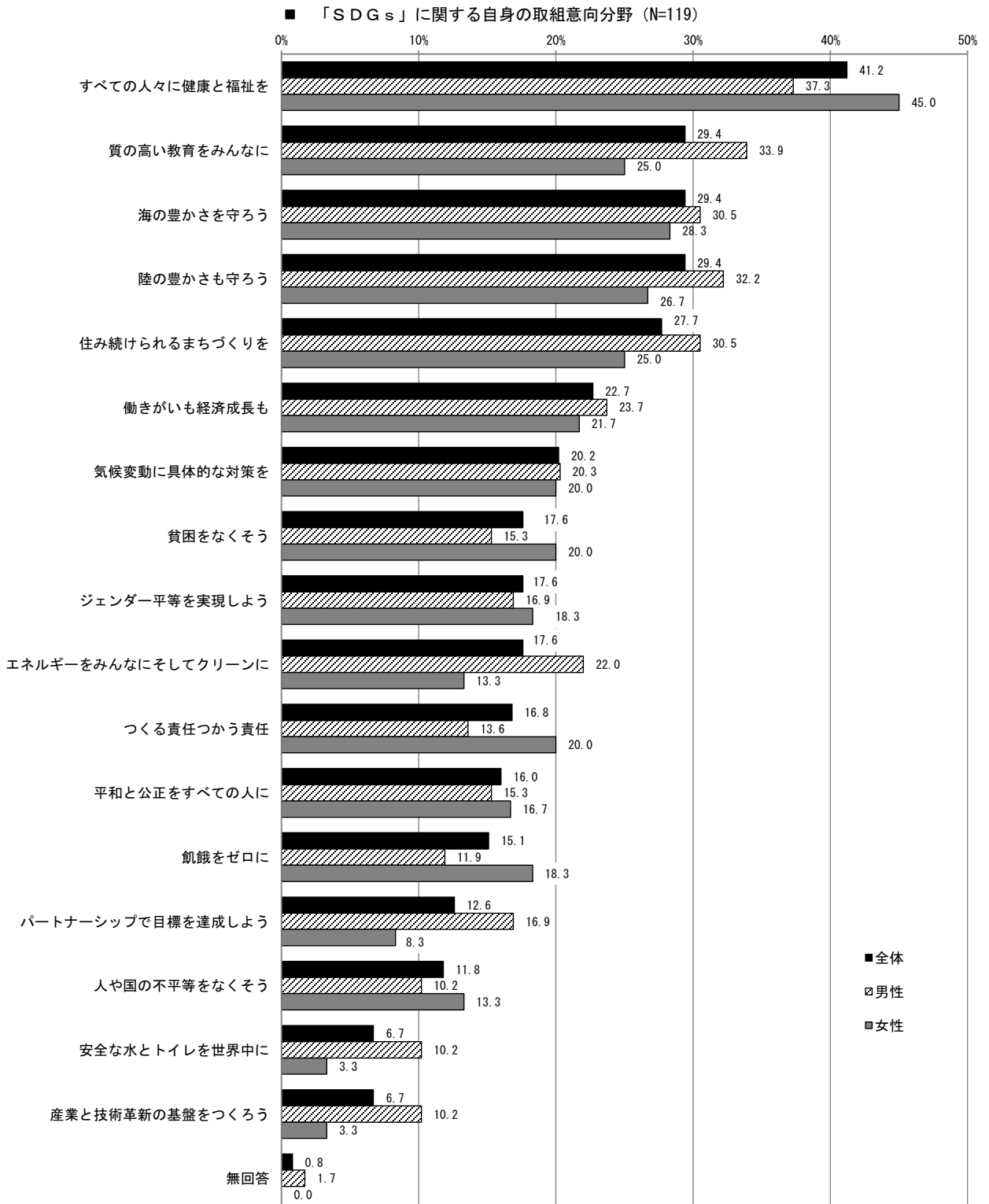
- 「すべての人々に健康と福祉を」の割合は、70歳以上（65.4%）が最も高く、30～39歳（44.0%）が次いでいる。
- 「質の高い教育をみんなに」の割合は、40～49歳（50.0%）が最も高く、70歳以上（46.7%）が次いでいる。「海の豊かさを守ろう」の割合は、18～29歳（45.0%）が最も高く、60～69歳（41.2%）が次いでいる。「陸の豊かさも守ろう」の割合は、60～69歳（52.9%）が最も高く、18～29歳（40.0%）が次いでいる。

## 職業別

- 「すべての人々に健康と福祉を」の割合は、無職（56.3%）が最も高く、労務職系（53.8%）が次いでいる。
- 「質の高い教育をみんなに」の割合は、自営業／商工サービス業（75.0%）が最も高く、無職（56.3%）が次いでいる。「海の豊かさを守ろう」の割合は、無職（60.0%）が最も高く、自営業／商工サービス業（50.0%）が次いでいる。「陸の豊かさも守ろう」の割合も、無職（60.0%）が最も高く、無職（50.0%）が次いでいる。

## 居住年数別

- 「すべての人々に健康と福祉を」の割合は、1年未満（66.7%）が最も高く、20年以上（47.5%）が次いでいる。
- 「質の高い教育をみんなに」の割合も、1年未満（66.7%）が最も高く、5～10年未満（42.1%）が次いでいる。「海の豊かさを守ろう」の割合は、20年以上（41.0%）が最も高く、1年未満・1～5年未満（共に33.3%）が次いでいる。「陸の豊かさを守ろう」の割合も、20年以上（41.0%）が最も高く、1年未満（41.0%）が次いでいる。





■ 「SDGs」に関する自身の取組意向分野 (N=119)

	サンプル数 (%)	貧困をなくそう	飢餓をゼロに	福祉をすべての人々に健康と富を分けよう	質の高い教育をみんなに	ジェンダー平等を実現しよう	安全な水とトイレを世界中に	エネルギーをみんなにそしてクリーンに	働きがいも経済成長も	産業と技術革新の基盤をつくろう	人や国の不平等をなくそう	住み続けられるまちづくりを	つくる責任つかう責任	気候変動に具体的な対策を	海の豊かさを守ろう	陸の豊かさを守ろう	平和と公正をすべての人に	パートナーシップで目標を達成しよう	無回答	
全体	119	17.6	15.1	41.2	29.4	17.6	6.7	17.6	22.7	6.7	11.8	27.7	16.8	20.2	29.4	29.4	16.0	12.6	0.8	
圏域	道央広域連携地域	81	17.3	14.8	40.7	27.2	19.8	4.9	19.8	18.5	6.2	12.3	28.4	17.3	16.0	25.9	24.7	14.8	9.9	1.2
	道南連携地域	7	0.0	0.0	14.3	42.9	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	14.3	14.3	14.3	42.9	28.6	0.0	14.3	0.0	
	道北連携地域	9	11.1	44.4	22.2	11.1	11.1	11.1	11.1	22.2	11.1	11.1	22.2	11.1	22.2	22.2	33.3	22.2	11.1	0.0
	オホーツク連携地域	3	33.3	0.0	66.7	33.3	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	66.7	33.3	33.3	66.7	66.7	0.0	33.3	0.0
	十勝連携地域	15	33.3	13.3	53.3	46.7	20.0	13.3	13.3	33.3	6.7	13.3	20.0	6.7	26.7	26.7	33.3	20.0	13.3	0.0
	釧路・根室連携地域	4	0.0	0.0	75.0	25.0	25.0	0.0	25.0	50.0	0.0	25.0	50.0	50.0	75.0	75.0	75.0	50.0	50.0	0.0
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
人口規模	札幌市	35	11.4	11.4	37.1	17.1	17.1	5.7	14.3	20.0	11.4	14.3	31.4	17.1	8.6	25.7	25.7	17.1	11.4	2.9
	人口10万人以上の市	36	13.9	13.9	27.8	27.8	11.1	5.6	8.3	19.4	0.0	5.6	25.0	8.3	27.8	27.8	30.6	13.9	11.1	0.0
	人口10万人未満の市	26	23.1	23.1	57.7	34.6	23.1	7.7	34.6	30.8	7.7	19.2	30.8	26.9	23.1	46.2	38.5	26.9	11.5	0.0
	町村	14	28.6	14.3	50.0	50.0	21.4	14.3	28.6	28.6	14.3	7.1	35.7	28.6	21.4	21.4	21.4	7.1	28.6	0.0
無回答	8	25.0	12.5	50.0	37.5	25.0	0.0	0.0	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	25.0	12.5	25.0	0.0	0.0	0.0	
性別	男性	59	15.3	11.9	37.3	33.9	16.9	10.2	22.0	23.7	10.2	10.2	30.5	13.6	20.3	30.5	32.2	15.3	16.9	1.7
	女性	60	20.0	18.3	45.0	25.0	18.3	3.3	13.3	21.7	3.3	13.3	25.0	20.0	20.0	28.3	26.7	16.7	8.3	0.0
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年代	18~29歳	20	0.0	5.0	20.0	20.0	5.0	0.0	15.0	35.0	5.0	5.0	20.0	10.0	5.0	45.0	40.0	5.0	5.0	0.0
	30~39歳	25	12.0	16.0	44.0	32.0	32.0	12.0	28.0	24.0	8.0	16.0	24.0	20.0	20.0	24.0	24.0	20.0	16.0	4.0
	40~49歳	18	16.7	11.1	38.9	50.0	5.6	0.0	11.1	5.6	5.6	5.6	16.7	11.1	11.1	16.7	16.7	16.7	27.8	0.0
	50~59歳	24	8.3	12.5	37.5	16.7	16.7	4.2	8.3	16.7	0.0	8.3	20.8	16.7	20.8	16.7	16.7	4.2	4.2	0.0
	60~69歳	17	29.4	17.6	29.4	17.6	11.8	5.9	17.6	17.6	11.8	5.9	23.5	17.6	35.3	41.2	52.9	23.5	5.9	0.0
	70歳以上	15	53.3	33.3	86.7	46.7	33.3	20.0	26.7	40.0	13.3	33.3	73.3	26.7	33.3	40.0	33.3	33.3	20.0	0.0
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
職業	自営業/農林漁業	2	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	自営業/商工サービス業	4	25.0	0.0	25.0	75.0	0.0	25.0	25.0	50.0	25.0	0.0	25.0	25.0	25.0	50.0	50.0	0.0	25.0	0.0
	自由業	7	0.0	0.0	42.9	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	28.6	0.0
	事務職系	30	10.0	6.7	30.0	30.0	20.0	3.3	16.7	23.3	3.3	3.3	10.0	10.0	20.0	23.3	16.7	6.7	6.7	0.0
	労務職系	13	7.7	7.7	53.8	15.4	15.4	0.0	7.7	15.4	7.7	7.7	23.1	7.7	30.8	15.4	23.1	30.8	23.1	0.0
	主婦	21	23.8	19.0	47.6	14.3	4.8	0.0	14.3	14.3	0.0	4.8	23.8	19.0	9.5	14.3	14.3	9.5	4.8	0.0
	学生	11	0.0	0.0	9.1	18.2	9.1	0.0	27.3	18.2	0.0	0.0	36.4	9.1	0.0	45.5	45.5	0.0	0.0	0.0
	無職	16	37.5	37.5	56.3	56.3	43.8	18.8	25.0	37.5	12.5	37.5	43.8	25.0	31.3	43.8	50.0	31.3	12.5	6.3
その他	15	33.3	26.7	53.3	33.3	26.7	20.0	20.0	33.3	20.0	26.7	53.3	40.0	40.0	60.0	60.0	33.3	26.7	0.0	
無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
居住年数	1年未満	3	0.0	0.0	66.7	66.7	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
	1~5年未満	9	11.1	0.0	22.2	11.1	0.0	0.0	11.1	22.2	0.0	0.0	33.3	11.1	0.0	33.3	22.2	0.0	11.1	0.0
	5~10年未満	19	5.3	5.3	26.3	42.1	5.3	0.0	10.5	10.5	0.0	0.0	5.3	0.0	5.3	10.5	10.5	0.0	10.5	0.0
	10~20年未満	19	15.8	5.3	36.8	31.6	26.3	5.3	10.5	15.8	5.3	0.0	21.1	15.8	10.5	15.8	15.8	5.3	5.3	0.0
	20年以上	61	23.0	24.6	47.5	24.6	19.7	11.5	24.6	29.5	11.5	19.7	41.0	26.2	31.1	41.0	41.0	29.5	18.0	1.6
無回答	8	25.0	12.5	50.0	37.5	25.0	0.0	0.0	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	25.0	12.5	25.0	0.0	0.0	0.0	

■ 全体の値より5ポイント以上大きいもの

## ■「持続可能な開発目標（SDGs）について」の調査を終えて

「SDGs」の認知度については、約7割の方が「知らなかった」（69.9%）と回答された一方、「よく知っていた」（2.0%）、「少し知っていた」（7.5%）と回答された方は約1割となっている。

また、知っていた方の、知った（聞いた）きっかけについては、「マスメディア（新聞、テレビ、雑誌等）」（81.3%）と回答された方が最も多く、次いで「インターネット」（23.0%）、「お勤め先や学校」（12.3%）となっている。

「SDGs」の達成のために主に行動すべき主体については、約8割の方が「政府・地方自治体」（78.7%）と回答され、それ以外の「個人」（28.8%）、「民間企業」（30.4%）、「団体・NPO」（26.0%）、「教育・研究機関」（30.5%）は、いずれも3割程度となっている。

「SDGs」のうち、道内で特に取り組むべきものについては、「ゴール3 健康と福祉」（55.8%）と回答された方が最も多く、次いで「ゴール11 持続可能な都市」（48.0%）、「ゴール8 経済成長と雇用」（46.8%）となっている。

「SDGs」の達成に向けた取組への意向については、既に取り組んでいる方及び取り組む意向を示している方が7割以上と多いものの、「取り組みたいと思うが、何に取り組めばよいかわからない」（58.1%）と回答された方が最も多くなっている。

こうした調査結果を踏まえ、年内に策定を予定している「北海道SDGs推進ビジョン」の策定作業を進めるほか、道内の多様な主体と連携しながら、SDGsの達成に向けた取組を推進していく。

（総合政策部政策局計画推進課）